

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	わいわいはうすWish
------	-------------

公表日 R8年3月26日

利用児童数 24名 (世帯数: 22)

回収数 20名 (90%)

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	95%	5%			活動方法や内容を空間を上手く工夫しながら十分確保できるようにしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	95%	5%			余裕を持った職員配置や体制に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	80%	20%		階段等バリアフリーでない設備になっているが、必要に応じて対応していると感じる	完全バリアフリーにはなっていません。発達特性に応じて配慮を行う工夫をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%				掃除、整理整頓を心がけ心地よく過ごしてもらえよう努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95%	5%			ミーティングをしっかりと行い、情報共有を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%				支援プログラムに沿って支援を提供できるよう活動内容に留意しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	95%	5%			児童や保護者と話し合い（送迎時やモニタリング時）ニーズや課題を共有しながら個別支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%				児童に必要な支援内容を検討し、具体的な支援内容を設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%				事業所内で支援会議を行い、情報共有を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95%	5%		知っておいてほしいことを細かく教えて下さるプログラムがあり、助かっている	毎月スケジュール会議を行い、情報共有を行っています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	40%	50%	10%	様々なイベント等に参加させていただき交流させていただいている	地域のイベント情報から参加できる機会を頂いています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%				わかりやすく丁寧な説明を心がけています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%				作成した「個別支援計画書」と基に支援内容を説明しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	50%	25%	10%	15%	保護者の困りごとに対して一緒に考え、寄り添いながら助言を行っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	95%	5%			SNS (LINE、Instagram) を活用したり、送迎時にその日の様子を伝達し共通理解が図れるように努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90%	10%			モニタリング時や保護者会等の機会を設けてきている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				児童や保護者に寄り添いながら共感、共有を図るよう努めています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	95%	5%			年1回、保護者会を開催し、交流の場を設けています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	95%	5%			苦情やご意見に対し、真摯に受け止め速やかに対応するとともにスタッフ全体に周知し、改善と再発防止に努めています。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%				SNSを活用し、日々の情報を発信しながら送迎時にも対面で会話しながら意思疎通が図れるよう努めています。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	90%	10%		ホームページやSNSを活用して情報発信をして頂いている	SNS (Instagram) で動画や写真を公開し、活動の内容を発信しています。またHPに自己評価表を公表しています。※Instagramは限定公開になっています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				個人情報の取扱いに対して雇用契約規定で定め、細心の注意を払いながら個人情報の保護に努めています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%				各マニュアルを策定し、周知・説明を行っています。事業所内で各災害に対して委員会を設置し、訓練・研修を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	95%	5%			地震・火災・水害（津波）・不審者対応等、月1回（年12回）様々な災害を想定し、避難訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%				安全計画を整備、策定し、それに基づき支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%				緊急時に対応（連絡）が速やかに行えるようマニュアルや連絡体制を整えています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	75%	25%			日々、子どもたちが安心して通所できるようにコミュニケーションを取りながら信頼関係が築いていけるよう努めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	75%	25%			楽しんで通所してもらえるように活動内容を考え、療育に取り組んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%			第二の家です。いつも本人の事を考えて接して見守っているいろいろな事を経験させてもらい、心から感謝しています。	支援について満足頂けるよう、スタッフ一同取り組んでいます。